

いわしん理事長旗
少年野球磐田大会

富士宮ビクトリーが準V



準優勝を果たした富士宮ビクトリー

第37回いわしん理事長旗争奪少年野球磐田大会がこのほど3日間にわたり、磐田城山球場などで開かれた。富士宮支部から出場した富士宮ビクトリーは県内各地の精鋭を下して勝ち上がり、堂々の準優勝に輝いた。富士支部の穆清野球スポーツ少年団も8強入りし、富士宮・富士勢の活躍が光った。

今大会には西部地区を中心に東部地区の富士宮、富士などを含め、

県内各支部のチームが参戦し、トーナメントで栄冠を競った。

富士宮ビクトリー

は、1回戦で浜北ブラ

ザーズスポーツ少年団

(浜北)を6-2と逆

転で下して波に乗り、

2回戦では中泉クラブ

スポーツ少年団(磐田)

に8-1で完勝。三ヶ

日ジュニアファイター

ズ(浜名湖)との3回

戦はリードを許す苦し

い展開となったが、4

1-3と劇的な逆転サヨ

ナラ勝ちを収めて4強

入りを果たした。準決

勝では、入江スワロー

ズ(清水)に5-0で

快勝。決勝では3連覇

を目指した浜松ジャガ

ーズ(浜松)に0-1

で惜敗したものの、攻

守に高い実力を発揮

し、準優勝を飾った。

穆清野球スポーツ少

年団は1回戦で二俣少

年野球クラブ(天竜)

を16-4で下し、2回

戦では富士見スポーツ

少年団(磐田)に9-

8で勝利。3回戦では

小池ビバーズ(浜松)

に7-12で敗れ、4強

入りを逃した。

今季の富士宮ビクト

リーは地元開催のJA

富士宮旗争奪学童野球

大会で3位、裾

野ライオンズクラブ宣

伝会が選抜裾野大

会で準優勝に輝いてお

り、選抜大会での活躍

が続いている。

富士宮ビクトリーの

深沢和秀監督は「今回

こそは何としても優勝

したかったが、あと一

歩届かず残念。ただ、

選手たちは一戦ごとに

成長し、心身ともに逞

しくなった。この勢い

で、今後の支部大会に

臨みたい」と話してい

た。